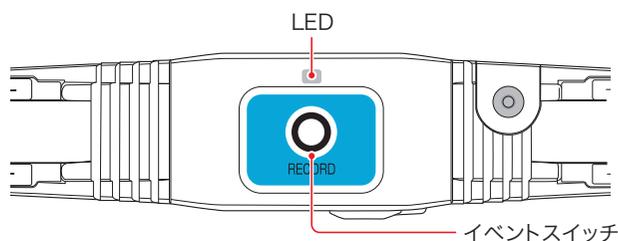


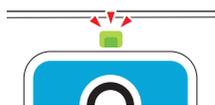
EV-201をご使用の皆様へ

入浴等で本装置を一時的に取り外す時は

- 1 本体中央のイベントスイッチを3秒以上押すと、ブザーが『ピーピー』と1回鳴り、装置は一時停止状態となります。

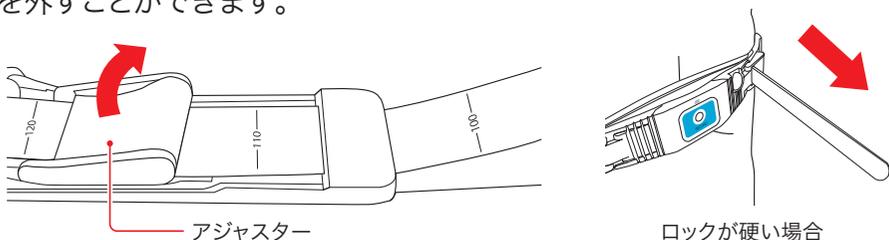


- 2 一時停止中は緑色LEDが1秒毎に2回点滅します。



- 3 一時停止状態になったことを確認して装置を取り外してください。
※背面ゴムベルトを取り外す際は、背面ゴムベルトの目盛りの位置をご確認ください。
(再装着時の長さ調節の目安になります。)

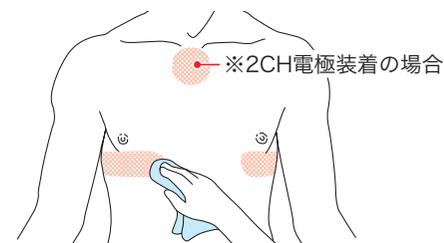
- 4 装置の取り外しは、装着状態で装置左側に位置するアジャスターのノブを引上げてロックを外し、背面ゴムベルトを緩めてから装置を取り外します。
ロックが硬い場合は、背面ゴムベルトを前方方向に引張ることによってロックを外すことができます。



再装着の時は

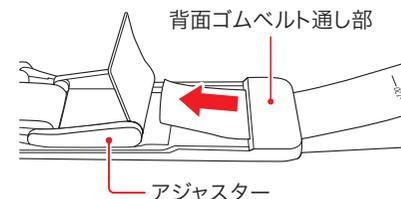
※「保護シートの交換方法」・「背面ゴムベルトの取り付け方法」につきましては、裏面をご覧ください。

- 1 装置の電極が接触する部分を洗浄もしくは濡れタオルやガーゼで拭く等してください。

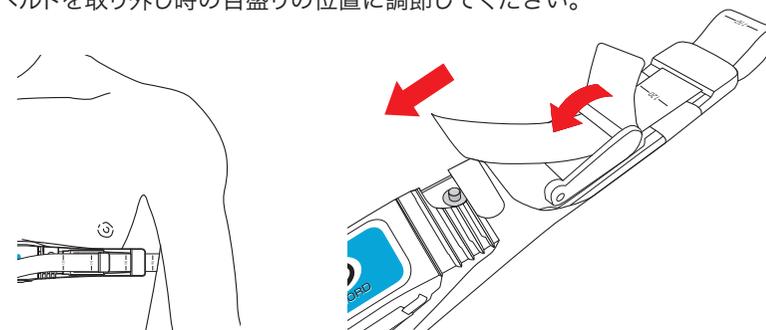


- 2 2CH電極を装着される場合は2CH電極を貼り付ける位置も同様に処理してください。

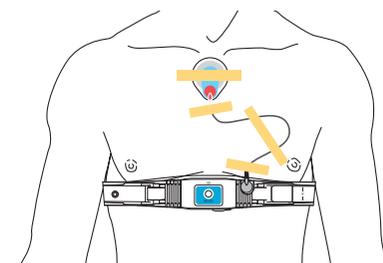
- 3 装置を胸部へ固定し、背面ゴムベルトを背面ゴムベルト通し部とアジャスターへ通します。



- 4 胸囲に合わせて長さ調節を行い、アジャスターを倒して背面ゴムベルトを固定してください。
※背面ゴムベルトを取り外し時の目盛りの位置に調節してください。



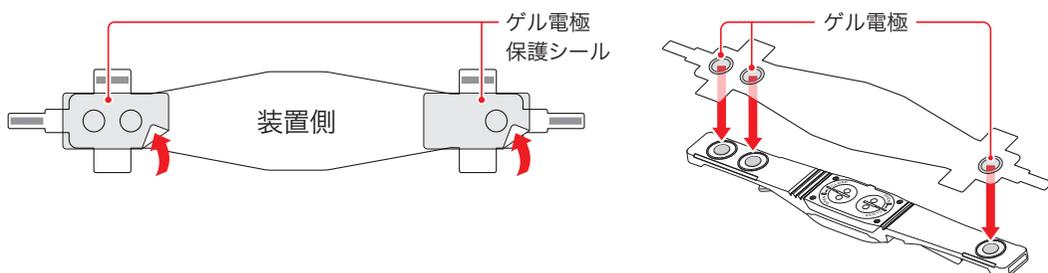
- 5 2CHの波形記録の場合、肋骨上にディスポ電極を貼付け、2CH誘導コードで接続してください。また、安定した心電波形を得るために、右図を参考にディスポ電極、2CH誘導コードをサージカルテープ等で固定してください。



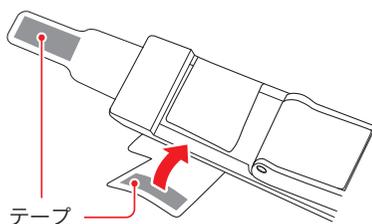
保護シートの交換方法

1 使用済みの保護シートを装置から取り外してください。
ミシン目に沿って引張ることにより簡単に取り外すことができます。

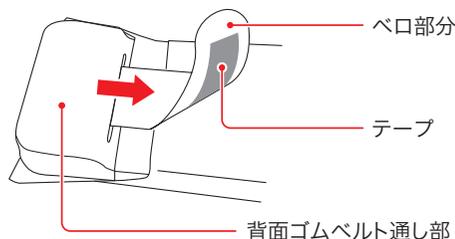
2 保護シートの“装置側”と印刷された面のゲル電極保護シールをはがし、ゲル電極と装置の金属電極の位置を合わせて保護シートを本体へ装着してください。



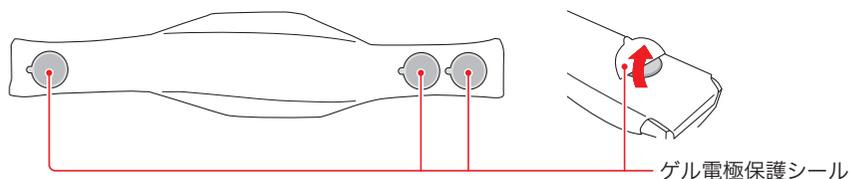
3 保護シート上下のベロ部分のテープ保護フィルムを剥がし、同ベロ部分を本体に巻き付けるように貼り合せてください。



4 機器本体の背面ゴムベルト通し部へ保護シートの両端のベロ部分を通して、同ベロ部分のテープ保護フィルムを剥がし、先に処理した部分へ貼り付けてください。

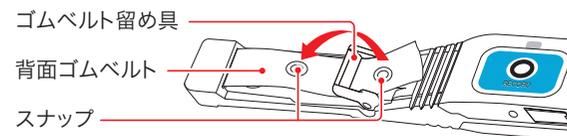


5 丸いゲル電極保護シールをはがして、装置の装着を行ってください。

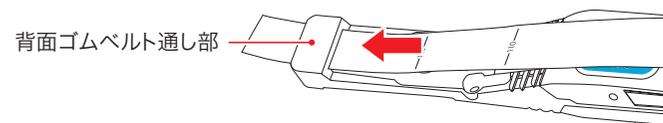


背面ゴムベルトの取り付け方法

1 ゴムベルト留め具に背面ゴムベルトを通し、スナップを取付けてください。



2 背面ゴムベルトがねじれないよう、装置の背面ゴムベルト通し部に通してください。



※装置を装着する際は、表面の『再装着の時は』をご覧ください。

▶ 装置の動作

LEDの色	LED表示	説明
緑	正常動作	測定動作中ですので、緑LED点灯中はイベントスイッチを押下したり、microSDカードを抜いたりしないでください。
赤	異常状態	異常状態ですので、本装置を装着された医療施設にご相談ください。

▶ ブザー鳴動パターン

ブザー音	機器の状態	説明
ピー	イベント検出	イベントモード動作中のイベントを検出し、心電波形の記録を開始します。
ピーピー	一時停止	イベントボタンを3秒間以上押すと記録を一時停止します。
	一時停止解除	一時停止中にイベントボタンを3秒以上押すと記録を再開します。
ピーピーピー	R波検出異常	8秒間R波が検出されていません。
	パワーダウン	電池容量が不足しています。

⚠ 注意事項

- 入浴、シャワー時は装置を取り外してください。
- 長期間ご使用になる場合、ゲル電極やディスポ電極により、皮膚に炎症を起こす場合があります。激しいかゆみや痛み、違和感等の異常を感じた時は、早めに装置を外し、医師にご相談ください。
- 多量に汗をかいた場合、一度装置を外して体を拭く等を行って、清潔な状態で装置の装着を行ってください。
- 記録中は電池、microSDカードを抜かないでください。
- 記録中に赤色LEDが点滅、点灯した場合は、装着された医療施設にご相談ください。